

JTU-HYOGO  
兵庫高等学校教職員組合  
日本教職員組合(日教組)

# 兵高教新聞

裏面  
◇ 県立高等学校の「発展的統合」  
対象校公表 他

神戸市中央区中山手通 4-10-5 神戸市教育会館内 TEL078-261-0829 FAX078-261-1094 E-mail:hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp 発行人：西村恭介 編集：兵高教書記局

## 7/14 第1回定年引き上げ交渉実施

7月14日16時より、ひょうご女性交流館にて第1回定年引き上げに係る交渉を行いました。兵高教からは、西村執行委員長をはじめ執行部が交渉に臨み、県教委からは、藤原教職員企画課長、大迎教職員人事課長らが出席しました。

冒頭、藤原教職員企画課長が公務員の定年引き上げの趣旨、法改正の経緯等について概要を述べた後、①定年の段階的引き上げ、②役職定年制の導入、③役職定年制による降任等の例外措置、④定年前再任用短時間勤務制の導入、⑤60歳に達した職員の給与及び退職手当について、⑥情報提供・意思確認制度、について説明が行われました。

兵高教からは、限られた時間の中で多くの検討課題があることを指摘した上で、①他の自治体の動向、②すでに公表されている今後3年間の教員採用計画について、③定年前再任用短時間勤務職員の職務内容、配置、勤務形態等の整備、少数職種への対応についての検討状況と想定される課題、④役職定年制に係る具体的な検討状況、等について質した上で、別途、60歳超の暫定再任用教職員の処遇改善や定年まで働き続けられる職場環境づくり、そのための業務改善や定数改善等を求めました。

これに対し、県教委側は①既に条例改正等を行った団体において、特別に注視すべき課題等があるとの情報は得ていないが、引き続き積極的に情報交換を行いながら制度導入に向けた検討を進めていきたい、②教員採用計画については、教員定数、定年引き上げを想定した退職者数、再任用教員数、臨時的任用教員数を勘案しつつ、優秀な職員を確保するという観点から平準化を図りつつ決定している、③定年前再任用短時間勤務職員の勤務時間や給与の仕組み等については、現行の

## 第26回参議院議員通常選挙 古賀ちかげさん勝利!

7月10日に投票が行われた第26回参議院議員選挙で、日教組・兵高教推薦の古賀ちかげさん(福岡県教職員組合出身・新人)が、見事当選を果たしました。この勝利は、日教組に結集する全国の現職組合員・退職者が総力をあげてとりくんだ結果と言えます。古賀さんは、勇退される那谷屋正義さんの後継者として、子ども・学校・家庭への支援、雇用の安定・労働条件の改善と社会保障の充実、平和・人権、民主主義などの憲法理念や子どもの権利条約が生かされる社会の実現を訴えてきました。30年間の教職の経験をふまえ、私たちの代表として国会の場で大いに活躍されることを期待しています。

また、愛知県選挙区においても、日政連・斎藤よしただかさん(愛知県教職員組合出身)が見事三選を果たされました。教育施策は法令に基づいて進められているにもかかわらず、立法府(国会)に教育現場を経験し、実態を熟知している議員はごくわずかしかいません。今回当選されたお二人をはじめとした衆参両院の日政連議員は、「教育の議席」として極めて重要な役割を担っています。教員免許更新制の廃止はようやく実現しましたが、これに代わる新たな研修制度の動向によって、むしろ教員の負担増につながるかねない危険な状態です。抜本的な定数改善と思いきった業務削減を進め、全国で問題となっている教員不足を解消することなど、課題は山積しています。兵高教は日教組と共に、学校現場の声や実態を踏まえ、日政連議員と連携してこれらの教育課題の解決に向けてとりくみます。



水岡参議院議員(左)、那谷屋正義参議院議員(右)とともに

兵庫高等学校教職員組合(兵高教)は、《JTU日教組》加盟の組合で、1989年に設立しました。  
※「兵庫高教組」「兵高教組」「高教組」(兵庫県高等学校教職員組合)とは、関係ありません。

# 7/14 県教委、2025（令和7）年度 県立高等学校の「発展的統合」対象校公表

7月14日、兵庫県教育委員会は「県立高等学校教育改革第三次実施計画」の推進について記者発表を行い、2025年度に「発展的統合」の対象となる6組14校を公表しました（左表参照）。対象校を選定するにあたっての主な観点として、①現在の学校規模および生徒数の動向、②統合前に連携した教育活動を行うための距離的・時間的位置、をあげています。また、当初「第三次実施計画」では、「発展的統合」を2025年度に7組16校としていましたが、中播磨地域の1組2校は姫路市における市立高等学校の再編計画の検討状況をふまえる必要があることから、2025年度の「発展的統合」は実施せず、検討を継続することになりました。なお、対象校は2025年度入学選抜から募集停止（2023年度、2024年度は入学選抜実施）としていきます。

学区（地域）	対象校
第1学区 (神戸・芦屋地域)	県立神戸北高等学校・県立神戸甲北高等学校
	県立伊川谷高等学校・県立伊川谷北高等学校
第2学区 (阪神地域)	県立西宮北高等学校・県立西宮甲山高等学校
第3学区 (北播磨地域)	県立三木北高等学校・県立三木東高等学校・ 県立吉川高等学校
第4学区 (中播磨地域)	県立姫路南高等学校・県立網干高等学校・ 県立家島高等学校
	県立福崎高等学校・県立夢前高等学校

「第三次実施計画」の推進については、当事者である中学生・高校生や保護者、卒業生、地域の人びとの声を聞いていかに聴き、通学の負担等への対応も含め、子どもたちの学びの保障を最優先にすすめられなければなりません。兵高教はこの間、兵教組の「拡大高校問題検討委員会」に参加するなどし、中学校側とも意見交換をしながら県教委と折衝を重ねてきました。今後、存置する校舎の決定や募集停止後の学校運営および人事の課題等、様々な問題が生じてくることと想定されます。兵高教は分会・支部を通して課題を集約し、兵教組とも連携しながら県教委との協議を行っていきます。

兵庫県の教員をめざす方はぜひご参加を！

## 2022年度 第6回臨採者学習会

- 採用試験対策講座(6) -

7月30日(土) 13:30~16:30  
神戸市教育会館 5階

【内容】  
★ 二次試験にむけて  
(個人面接・模擬授業の練習を行う予定です)

◆どなたでもご参加いただけます。  
資料代500円、組合員（当日加入者含む）無料。

感染症防止対策徹底のため、マスク着用・手指の消毒・検温等へのご協力をお願いします。WEB参加も可（お問い合わせください）。

お問い合わせは、兵高教書記局まで  
JTU 兵庫高等学校教職員組合  
神戸市中央区中山手通 4-10-5  
神戸市教育会館 5階  
TEL 078-261-0829  
FAX 078-261-1094  
hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp



## 2022年度 第5回臨採者学習会

7月9日(土)午後、神戸市教育会館にて、第5回臨採者学習会「採用試験対策講座」を開催しました。

一次筆記試験を2週間後に控え、一般教養模擬試験を実施し、直前の定着状況を確認しました。

オリジナルの模擬試験問題の作成には、若手組合員のみならずが分野ごとに問題作成に協力してくださいました。

次回は7月30日(土)午後、二次試験に向けた個人面接および模擬授業の練習を中心とした学習会を開催する予定です(左参照)。初めの方でも大歓迎です。職場での積極的な声かけをお願いします。



### 兵高教今後の主な日程

- ◆第6回臨採者学習会 ~教員採用試験対策講座(6)~  
とき:7月30日(土)13:30~16:30  
ところ:神戸市教育会館5階
- ◆第28回近畿ブロックカリキュラム編成講座  
とき:8月8日(月)10:00~16:00  
ところ:ラッセホール
- ◆第17回近畿ブロック臨時採用教職員部交流会  
とき:8月20日(土)13:30~16:00  
ところ:ルビノ京都堀川 2階「加茂」
- ◆第6回臨時・非常勤教職員等全国交流集会  
とき:8月27日(土)12:30~17:30  
ところ:日本教育会館

参加を希望される方は  
書記局までご連絡ください♪

### 日本教職員組合公式 LINE アカウント

日教組の活動に関する各種情報を  
適宜発信していきます。  
組合員のみなさまは、ぜひ登録を  
お願いします。

